



おたよい

はなみゅ nursery school

季節もすっかり移り変わり、キンと冷えた空気に身が引き締まります。

早いもので、今年もあと一ヶ月となりました。年の瀬のあわただしさにつられ、12月は飛ぶように過ぎてしまいそうです。空気が乾燥し、インフルエンザや感染症が流行しやすくなっています。手洗い・うがいの基本、大きさを子どもたちと見直し、元気で楽しみいっぱいの12月をすごしたいと思います。

《食育》

味や匂い、食感に敏感だったり、本能的に酸味や苦みを受けつけなかったり、子どもの好き嫌いは多種多様です。食育で大切なのは『食べることは楽しい』と感じること。大人がおいしそうに食べている姿を見せたり、味付けや盛り付けを工夫したりしながら、楽しくおいしく食べる習慣が身につくようしっかりと見守っていきたいですね。



《保健》

冬でも大事、水分補給

こまめにのどをうるおすことで、風邪予防にもなります。園でも水分をたくさん摂るようにしています。お家でも様子をみながら、声かけをしてあげてください。

おむつかぶれ

小さい子の肌はとても敏感です。冬は乾燥からおむつかぶれになります。油断すると悪化し、カビになってしまいます。こまめなおむつ替えて気持ちよく過ごしましょう。

冬至

冬至の日にユズ湯に入ると、風邪を引かないと言われています。ユズには血の巡りを良くして、体を温める効果があり、風邪の予防になります。そのままお風呂に浮かべるか、半分に切ってガーゼ等で包んで浮かべてもいいかと思います。

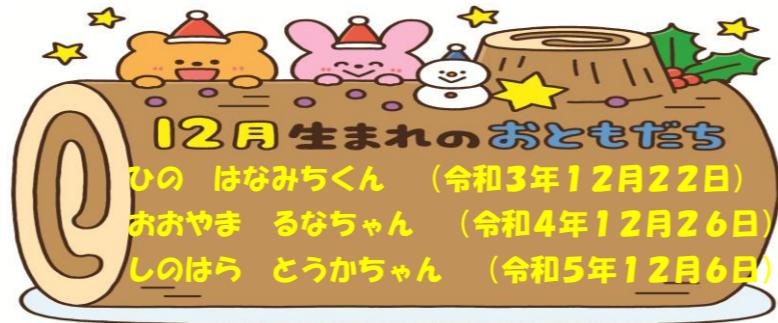
いろいろな方法で楽しんでください。

冬至は、一念で最も昼が短く、夜が長い日です。この日には「ん」がつく物を食べると幸運に恵まれると言われ、特にナンキン・ニンジン・ギンナンなど「ん」が二つつく食べ物は、病気にかからないといわれています。

「ん」探し、お子さんとやってみてください。



2025年
12月号
NO.9



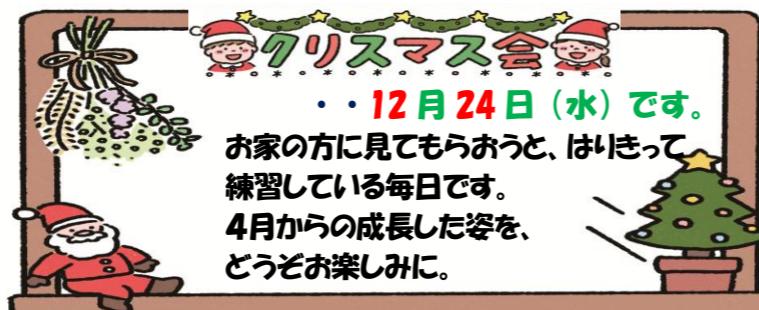
もちつき



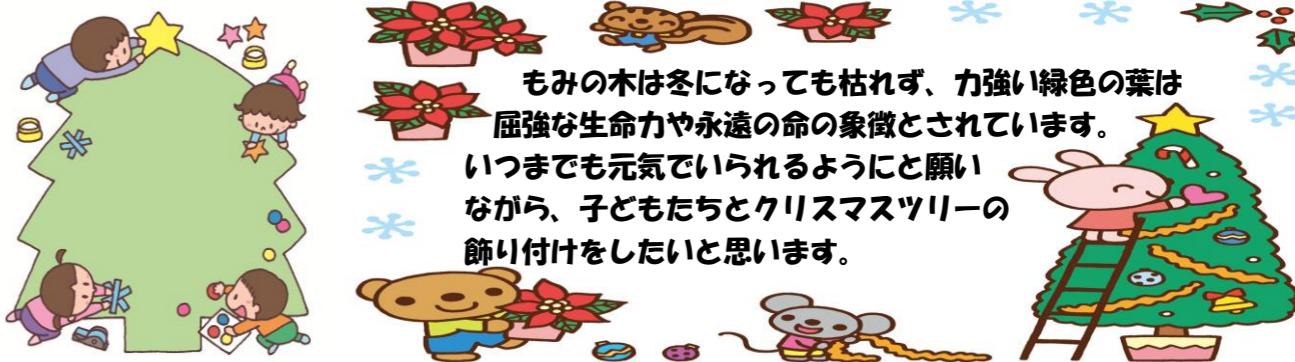
家庭でもちつきをする習慣が少なくなってきたね。園では、年末の伝統行事に触れてほしいという思いから、子どもたちと一緒にもちつきをします。

- ① おもちになるお米（もち米）を見る、さわる、匂いをかぐなど。
↓
- ② 蒸し上がったもち米を見る、味わう。
↓
- ③ つき上がったおもちを見る、さわる、味わう。
↓
- ④ 鏡もちをつくる様子を見る。
↓
- ⑤ 丸めたり、あんこを入れて丸めてみる。

鏡もちは、年神様へのお供えで、おもちには神様の力が宿ると考えられています。
お重ねの下のおもちは太陽、上のおもちは月を表しているそうです。



年末年始のお休みは
12月31日～1月3日までです。
よろしくお願いします。



クラスだより

そらぐみ

11月は園外保育で黒島海浜公園へ出かけ、どんぐり拾いを楽しみました。拾った自然物は製作にも生かすことができ、子どもたちの意欲につながりました。七五三参りでは、神社で静かに参拝し、季節の自然にも触れることができました。

日常は、異年齢での関わりも増え、助け合いながらあそぶ姿が見られうれしく思います。今月はクリスマス会に向けて歌や楽器、劇あそびの準備を楽しみながら進めていきます。当日をどうぞお楽しみに！ 12月、寒さに気をつけながら、元気に過ごしていきたいと思います。

ほしぐみ

〈子ども達 人気ごっこあそび〉

1位 お弁当作りごっこ 2位 病院ごっこ 3位 ブロックで太鼓台作り+指揮者ごっこ
お家の人が作ってくれるお弁当がおいしく、嬉しいようです。楽しく経験等した事柄から「大きくなったら・・・」と将来の職業を決めていきますね。お父さん、お母さんの頑張る姿は子ども達にいいお手本になります。見せてあげてください。

つきぐみ

近頃つきぐみの子どもたちは、友だちとの関わりが多くなりトラブルになることもあります。お互いの気持ちを代弁するなどして、やさしい気持ちを引き出せるように関わってきたいと思います。 11月は体調が万全でない子もいたので、戸外あそびが思うようにできませんでした。今月は散歩に出かけたりして、初冬の自然に触れる機会をつくりたいと思います。又、クリスマス会に向け、楽しみながら練習がんばりたいと思っています。どうぞお楽しみに。

はなぐみ

だんだんと寒くなり、冬が近づいてきました。11月は急な気温の変化に対応できず、発熱・咳・鼻水と体調を崩す子が多かったです。これから感染症などが流行しやすい時期なので、しっかりと食事、睡眠をとて体力をつけ病気に負けない体づくりをしていきたいと思います。

12月はクリスマス発表会があります。みんなが元気で参加できるよう、体調を整えていきましょう。

